

令和6年度 第3回根室市地域公共交通確保対策協議会

(書面会議)

次 第

1 報告事項

報告第1号 釧路線の運行計画（令和7年10月以降）について

継続的運行が困難となっている釧路線（釧路・根室間都市間バス）については、令和6年10月から1年間、運行本数を減便して運行しており、根室市として要請した令和7年10月以降の運行形態の方向性について報告します。

報告第2号 釧路線における客貨混載の取組について

継続的運行が困難となっている釧路線（釧路・根室間都市間バス）については、運送収入が減少する中、根室市より提案した本路線を維持するために「客貨混載」の取組みを実施することについて報告します。

報告第3号 公共交通事業者運転手確保対策助成金の創設について

本市の地域公共交通において重要な役割を担う市内公共交通事業に従事する運転手を安定的に確保することにより公共交通網を確保維持することを目的に、「根室市公共交通事業者運転手確保対策助成金」の交付を計画しているので報告します。

2 協議事項

議案第1号 路線バス（落石線）実証試験運行の継続について

令和5年4月より、落石地区における通学・通院支援として路線バスの運行について実証運行を実施しておりますが、乗降データの分析等を踏まえ、令和7年度より光洋中学校前に停留所を設置するなどしながら、最適なルート、停留所、便数等の調整を図るものとするが、本格運行に向けた有益な実証試験データが必要であることから、令和7年度も引き続き実証試験運行を継続することに承認を求めます。

議案第2号 AI オンデマンド交通（予約型乗合交通）実証試験運行の継続について

令和5年10月2日から11月末までの2ヵ月間、令和6年7月から令和7年3月末までの9ヵ月間、公共交通不便地域における日常生活に必要な移動を確保するため、AI オンデマンド交通（予約型乗合交通）の実証試験運行を実施しておりますが、公共交通不便地域からの利用者増につながっている一方、運行日時や乗降場所のほか、運行体制の整備など様々な課題も見えてきたところであり、本格運行に向けた利用者ニーズ等を把握するため、令和7年度も引き続き実証運行を継続することに承認を求めます。